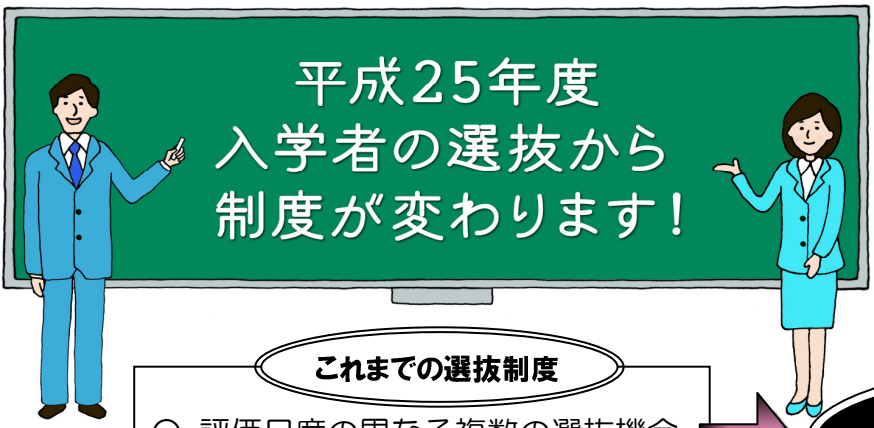


公立高校をめざすみなさんへ



現在の
中学校2年生から
が対象です

これまでの選抜制度

- 評価尺度の異なる複数の選抜機会
- 【前期選抜】(全課程共通の日程)
 - ・ 個性に応じた選抜として面接を実施
- 【後期選抜】(全日制と定時制・通信制で別の日程)
 - ・ 学力検査を実施

これからの選抜制度

選抜機会の一体化
一人ひとりの中学での学びと
活動の意欲を総合的に測ります

■みなさんの希望に基づいた学校選択ができるよう

すべての課程で **共通選抜** を実施します

共通選抜日程終了後、定時制・通信制では、**定通分割選抜**も実施します

■「共通の検査」として学力要素を的確に把握するため

選抜では **学力検査** と **面接** を実施します

独自問題による学力検査は実施しません

学力検査では…

- ◆基礎的・基本的な知識及び技能
- ◆思考力、判断力、表現力等
- など

面接では…

- ◆主体的に学習に取り組む態度(学習意欲)
- ◆中学3年間での教科等以外の活動意欲
- など

共通の検査以外に、学科等の特色に応じた**特色検査**を実施する高校があります

○ **選考では…**

■中学校での学習状況を把握するため調査書の評定も活用して

調査書の**評定**

学力検査の結果

面接の結果

3つの資料すべてを選考で活用します

特色検査を実施した場合には**特色検査の結果**も活用します

評定の扱いはこれまでと変わりません

第2学年と第3学年の各9教科の評定を活用し、中学校での学習状況をしっかりとらえます

各校の特性やみなさんの個性を生かすため、各資料の取扱い比率は高校ごとに設定します